

あおぞ 青苧ってなあに

青苧畑



青苧…別名 **苧麻**、**からむし**とも呼ばれ、山野とくに人里近くに生えるイラクサ科の多年草。7月中旬からお盆前まで刈り取り、茎の表皮を剥いで(苧引き)さらに道具を使ってそぎ落とすと 白い繊維部分が出てきます。

それが「糸」であり、これを乾燥させて細かく裂いて「糸づくり(苧績み・拗り掛け)

をし、ようやく機織りができることになります。江戸時代に青苧は、松山藩 左沢領

の第一の産物として保護、育成され重要な財源になっていて、大江町の歴史を語るものの一つです。現在、橋上と藤田の2か所で青苧を栽培し、繊維を取り出す技術、

機織り技術の復活と大江町産原料確保を図るために「**青苧復活夢見隊**」を結成し

活動中です。11年目を迎えました。



仲間たち(焼畑作業後)



青苧畑

あおぞふっかつゆめみたい

問合せ先 **青苧復活夢見隊**

〒990-1121 山形県西村山郡大江町大字藤田 451

代表 村上弘子

携帯番号 090 3120 6005 TelとFAX 0237-62-3366

ホームページをご覧ください!!

www.aosofukkatsu.com